**被災する可能性が高い施設・事業所側　　相互応援協定発動の「条件」**（同一被災エリア内）

3日間

耐えるだけの備蓄品等

時間的

猶予

余裕

道路

寸断

崩壊

**ある**　　　　　　　　　　　　　**ある**　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**ある**

**籠城**

（土砂災害の場合、補強等を含めたエリアの隔離含む）

使用可能なあらゆる手段をもって連絡が取れることが大前提

**ない**

**避難**

（避難する側の車両等で）

連携・避難先が機能している…?

**ない**

**ない**

土砂災害（1階部分）

（破壊　等）

次なる避難先を見つける必要も…??

**籠城**

（地域住民が物資を持参）

**ない**

浸水（床上程度）

（不能　等）

**相互応援協定で派遣に向かう側の「条件」**（複数施設・事業所との連携を。異なる種類の災害リスクを想定して）

道路の

寸断・崩壊、河川氾濫等の情報

物資等の提供だけ…

4日目の朝（収まる）に到着の計画で待機

（DWATの考え方）

**ある**　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**戻れる場合‥**

戻れる場合であったとしても、状況の悪化等、急展開で戻ることができなくなる場合もある程度想定する

**ない**

応援する側の

車両・人手で

**戻れない場合‥**

**ない**

看護師等を含めた医療系、相談員系スタッフも視野に入れて